



銘建工業株式会社

木材の新しい価値と

バイオマスで真庭を支える

銘建工業株式会社は真庭市勝山で木質構造材を製造する会社です。今から100年前の1923年に「中島材木店」という製材所からスタートし、1970年に今の社名に変更し、集成材（複数の板の繊維方向をそろえて接着剤で貼り合わせた木材）の生産を始めました。今では全国トップの集成材事業を中心に、木質構造材を供給しており、CLT（直交集成板）でのシェアも国内ナンバーワンです。他にも木質バイオマス事業として、電力の販売や木質ペレットの製造販売を手掛けています。

木材を丸ごと使う

バイオマス分野では、製造過程で発生する木くずなどを利用した木質ペレットの製造販売、自社にバイオマス発電所もあり、木くずなどを燃料に発電を行っています。木材を丸ごと使い切り、全てを有効活用するバイオマスのしくみで、地域の元気を引き出しています。

常に新しい価値を提供する

市内でよく耳にすることのある「CLT（シー・エル・ティー）」。ひき板を並べた層を直交するように重ねて作る構造用材＝「Cross Laminated Timber」の略称で、日本でいち早く取り組みを始めました。久世駅前の「木テラス」や真庭シティホテル「サンライズCLT」にその技術がいかされています。

「切り口」を変えることで

見える景色も変わる

木の業界で、切り口（視点）を変えて挑戦してきました。CLTという新たな木質材料の開発・普及につながりました。その結果、木造建築の新たな可能性を広げ、日本の建築の景色を変えるべく今も挑戦を続けています。



company

社名：銘建工業株式会社

住所：〒717-0013 岡山県真庭市勝山 1209

HP：<https://www.meikenkogyo.com/>

TEL：0867-44-2695

設立年：1923年